

新庄インターチェンジ付近道の駅の候補地の比較について

新庄 IC から近いこと及び宅地等の収用が必要ない一団の土地として確保ができることの2つの条件から、別紙のとおり5点の候補地を選定した。(別紙参照)

項目		① 新庄 IC 南側周辺	② 旧松本団地周辺	③ 神室産業高校西側周辺	④ 神室産業高校南側周辺	⑤ 新庄中核工業団地北側周辺
アクセス	近接する道路及び1日 当たり通行量	・市道角沢松本線 データ無し	・県道新庄戸沢線 7,950 台 ・市道角沢松本線 データなし	県道新庄戸沢線 7,950 台	・県道新庄戸沢線 7,950 台 ・市道中島緑町線 データなし	・一般国道 47 号 11,103 台 ・県道新庄長沢尾花沢線 7,755 台
	新庄 IC からアクセス (現道路網の評価)	× (市道磯野沢向野線及び角沢松本線 利用で約 3 km、約 8 分)	△ (県道新庄戸沢線及び市道角沢松本 線利用で約 1.3 km、約 4 分)	○ (県道新庄戸沢線利用で約 600m、 約 2 分)	△ (県道新庄戸沢線及び市道中島緑町 線利用で約 800m、約 3 分)	○ (自専道利用で約 2 km、約 2 分)
用地の確保・ 安全性	1 団としての面積	14 ヘクタール	3.5 ヘクタール	4.5 ヘクタール	3 ヘクタール	5.5 ヘクタール
	用地の確保可能性	○	◎ (一部市有地有)	○	○	○
	近傍地の価額	8, 3 0 0 円/m ²	1 3, 9 0 0 円/m ²	1 6, 1 0 0 円/m ²	1 3, 8 0 0 円/m ²	5, 9 0 0 円/m ²
	整備に要するコスト	大 (盛土工、関連工事等)	中 (鉄塔)	中 (用水ポンプ・鉄塔)	中 (電波塔)	小
	ハザードマップでの危 険度	水害に関して河川氾濫による浸水想定区域には該当していない。				
周辺地域の影響	周辺施設との連携によ る魅力の可能性	農林大学校 (直接行き来できる道路なし)	神室産業高校、新庄東高校	神室産業高校、新庄東高校	神室産業高校、新庄東高校	新庄中核工業団地
	周辺住宅地への騒音等 の影響	小	大	大	大	小
事前 手続 き等	整備着手前に必要な手 続きや必要な整備等	・狭小区間の拡幅が必要 ・農地転用許可 (複数年想定) ・周辺エリアの都市計画変更が必要	・新たな接続道路の整備が必要 ・支障物 (鉄塔) に関する協議 ・農地転用許可 (単年度想定) ・周辺エリアの都市計画変更が必要	・用水ポンプ、水路との調整 ・支障物 (鉄塔) に関する協議 ・農地転用許可 (単年度想定) ・周辺エリアの都市計画変更が必要	・支障物 (電波塔) に関する協議 ・農地転用許可 (単年度想定) ・周辺エリアの都市計画変更が必要	・農業用水路との調整 (施工時) ・農地転用許可 (複数年想定) ・周辺エリアの都市計画変更が必要
候補地としての課題		・現況の道路ではアクセス性が 悪いため、整備にあたっては、 自専道からの乗入の可能性等も 含めて検討・確認が必要 ・施設規模の算定に必要な交通 量の把握が困難 ・施設規模が大きいほど盛土工 等の造成費用が莫大	・新たな市道整備が必要 ・住宅地を通る必要があり、ア クセスがしにくい ・住宅地に近く騒音等の影響が 大きい ・近接道路の交通量が他の候補 地と比較し少ない	・用水ポンプ、鉄塔などの施工 の際の支障物がある ・住宅地に近く騒音等の影響が 大きい	・電波塔があり、施工の際、 支障になる ・住宅地を通る必要があり、 アクセスがしにくい ・住宅地に近く騒音等の影響が 大きい ・近接道路の交通量が他の候補 地と比較し少ない	・農業用水路があり、施工の 際、支障になる